西菱電機
SEIRYO ELECTRIC

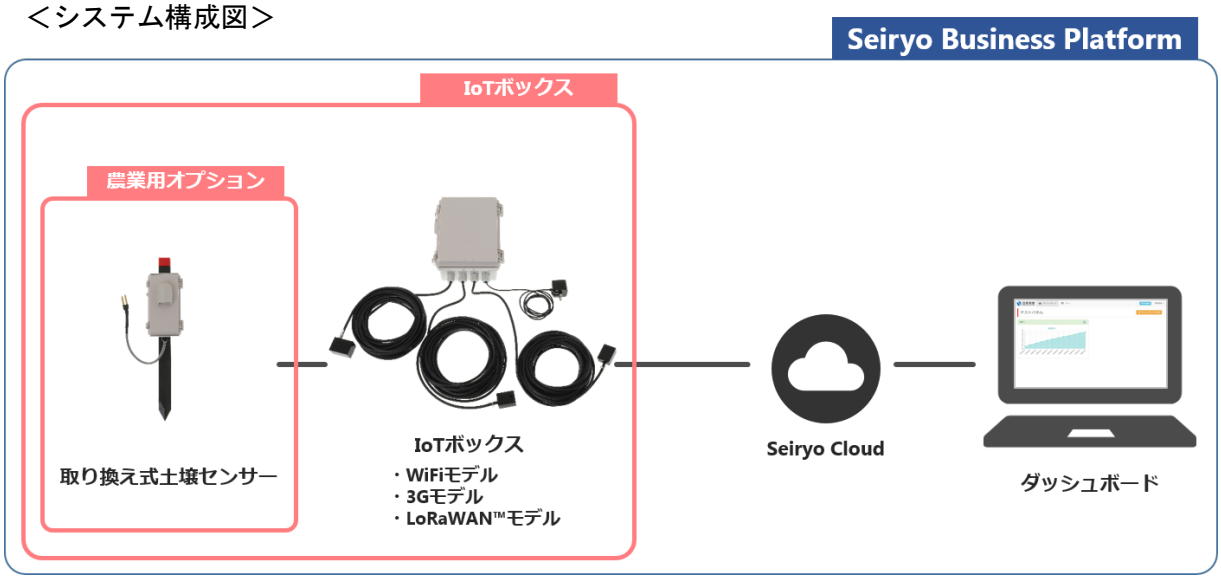
ニュースリリース

2018 年 10 月 24 日
西菱電機株式会社

IoT センサーデバイスおよび農業用センサーの提供開始

西菱電機株式会社（本社事務所：大阪府大阪市、代表取締役社長：西岡　伸明、以下「西菱電機」）は、2018 年 10 月 24 日より IoT センサーデバイス「IoT ボックス」および農業用センサーの提供を開始いたします。「IoT ボックス」は WiFi/3G/LoRaWAN™の 3 つのモデル、農業用センサーは取り換え式土壌センサー/CO2 センサー/照度センサーをオプションとしてご利用いただけます。

＜システム構成図＞



■概要

＜IoT ボックス＞

・お客様の用途と利用される環境に合わせて、3 つのモデルの中から選択できます。

	WiFiモデル	3Gモデル	LoRaWAN™モデル
対象機器			
型名	ITBX-WF	ITBX-CL	ITBX-LW
初期費用	59,000円	67,000円	78,000円
サービス料（月額）	1,000円/月	1,500円/月	1,000円/月
標準センサー	温湿度センサー		
農業用オプション	取り換え式土壌センサー、CO2センサー、照度センサー		

＜農業用オプション＞

・圃場内の複数箇所にセンサーを設置したいというニーズにお応えするために、IoT ボックスと土壌センサー（地上温度、土壌湿度）を分離して設置できるようにしました。

	取り換え式土壌センサー	CO2センサー	照度センサー
対象機器			
型名	RPSS-BT	ITBX-SC-CO	ITBX-SC-IM
初期費用	45,000円	32,000円	27,000円
センサー交換	土壌湿度センサーのみ可能	可能	可能
交換時費用	8,000円/本	32,000円	27,000円

※上記価格は税別価格です。

■ビニールハウス内での活用例

・ハウス内の環境のバラつきを温度や土壌湿度の計測で数値化しハウスの特性を把握する

・ハウス内の土壌湿度を計測し、適切な水やり時間を判断する

■西菱電機株式会社

携帯情報通信端末の販売及び修理再生などを手がける「情報通信端末事業」、情報通信機器及びシステムの開発、販売、保守、運用を手がける「情報通信システム事業」、IoT サービスを中心とする「IoT 事業」を展開する ICT ソリューション企業です。

■「Seiryo Business Platform（SBP）」とは

「Seiryo Business Platform（SBP）」とは、西菱電機が提供する Internet of Things（IoT）サービスとコミュニケーションツールの総称です。IoT やコミュニケーションツールを活用したデータ計測や自動化により、業務の数値化や手間の多い業務の効率化など、お客様の現場改善と生産性向上をご支援いたします。

※西菱電機は LoRa Alliance™に参加しています。

※「LoRaWAN™」とは、低消費電力、長距離通信を特徴とする LPWA（Low Power Wide Area）通信方式の一つで、無線局免許が不要となる 920MHz 帯を利用する無線通信規格です。LoRaWAN™の名称は Semtech Corporation の商標です。

【本件に関するお問い合わせ先】
西菱電機株式会社　本社事務所：大阪市北区堂島 2-4-27 新藤田ビル
広報グループ（本社事務所）TEL：06-6345-4160
事業開発本部（東京支社）　TEL：03-5777-3944　E-mail：info@cs.seiryodenki.co.jp